

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 25 年 2 月 26 日

計画の名称	1 やすらぎや潤いを与える緑豊かなふくしまのまちづくり		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	福島県、会津若松市、いわき市、須賀川市、田村市、伊達市、矢吹町、猪苗代町、富岡町、双葉町
計画の目標			

快適で個性豊かな都市環境の形成や災害時の避難地や防災拠点に資する都市公園の整備等とあわせて、地域の交流や活性化に繋がるイベント等を通じた都市公園の利用促進や都市緑化活動に努め、地域住民にやすらぎや潤いを与える「緑豊かなふくしまのまちづくり」を県、市町村互いに連携のもと推進する。
 また、今後進展する公園施設の老朽化に対する安全対策の強化等の観点から予防保全的管理の下で適切な公園管理を行うため、公園施設の長寿命化計画の策定に着手する。
 さらに、安全で安心な都市生活の実現や、防災に対する住民の意識向上を図るため、地区の防災性向上を目的とした施設整備に着手する。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 一人当たりの都市公園面積を11.85㎡/人から、12.29㎡/人に0.44㎡/人増加させる。 広域避難地となっている防災公園における収容可能な避難人口を73万人から、78万人に5万人増加させる。 地形上の制約等から、災害情報が確実に伝達されない難聴区域における戸数を887戸から、387戸に500戸減少させる。 あづま総合運動公園（県営あづま陸上競技場）における利用者数を53千人から、63千人に10千人増加させる。 		
----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H20年度末)	中間目標値	最終目標値 (H26年度末)							
<ul style="list-style-type: none"> 福島県の都市公園の合計面積を都市計画区域内人口で除して算出する。 (一人当たりの都市公園面積) = 都市公園の供用面積 (m2) / 都市計画区域内人口 (人) 福島県内で広域避難地に位置づけられている都市公園の供用面積により算出する。 (収容可能な避難人口) = 有効避難面積 (都市公園の供用面積 × 0.5m2) / 1人当たり避難面積 (2m2/人) 対象地区内で難聴区域に位置づけられている難聴戸数を減少する。 県営あづま陸上競技場における利用者数を増加させる。 	11.85㎡/人		12.29㎡/人							
	73万人		78万人							
	887戸		387戸							
	53千人		63千人							
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,297百万円	A	1,134百万円	B	0	C	163百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	12.6%

交付対象事業

A1 都市公園等の整備															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-5	公園	一般	双葉町	直接	双葉町	都市公園事業 (双葉町総合公園)	運動施設整備 (計画面積A=35.0ha)	双葉町						30	防災
1-A1-6	公園	一般	いわき市	直接	いわき市	都市公園事業 (勿来の関公園)	園地整備 (計画面積A=30.0ha)	いわき市						30	
1-A1-8	公園	一般	猪苗代町	直接	猪苗代町	都市公園事業 (亀ヶ城公園)	園地整備 (計画面積A=17.3ha)	猪苗代町						48	
1-A1-10	公園	一般	いわき市	直接	いわき市	中心市街地活性化広場公園整備事業 (いわき駅周辺地区)	園地整備 (新川西緑地: 計画面積A=0.5ha)	いわき市						60	
1-A1-11	防災	一般	富岡町	直接	富岡町	都市防災総合推進事業 (富岡町地区)	防災通信システム整備	富岡町						266	
1-A1-12	公園	一般	福島県	直接	福島県	都市公園事業 (あづま総合運動公園)	運動施設整備 (供用面積A=98.2ha)	福島市						700	新規
小計														1,134	
A2 公園施設の更新、バリアフリー化															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
小計															
A3 公園施設長寿命化計画の策定															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
小計															
合計														1,134	

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C1-4	計画・調査	一般	富岡町	直接	富岡町	防災パンフレット作成	総合防災パンフレット作成	富岡町							3
1-C1-5	防災	一般	富岡町	直接	富岡町	富岡町地区個別受信機等整備事業	個別受信機等整備	富岡町							100
1-C1-6	公園	一般	会津若松市	直接	会津若松市	公園施設カーブス向上事業	運動施設整備	会津若松市							60
合計													163		

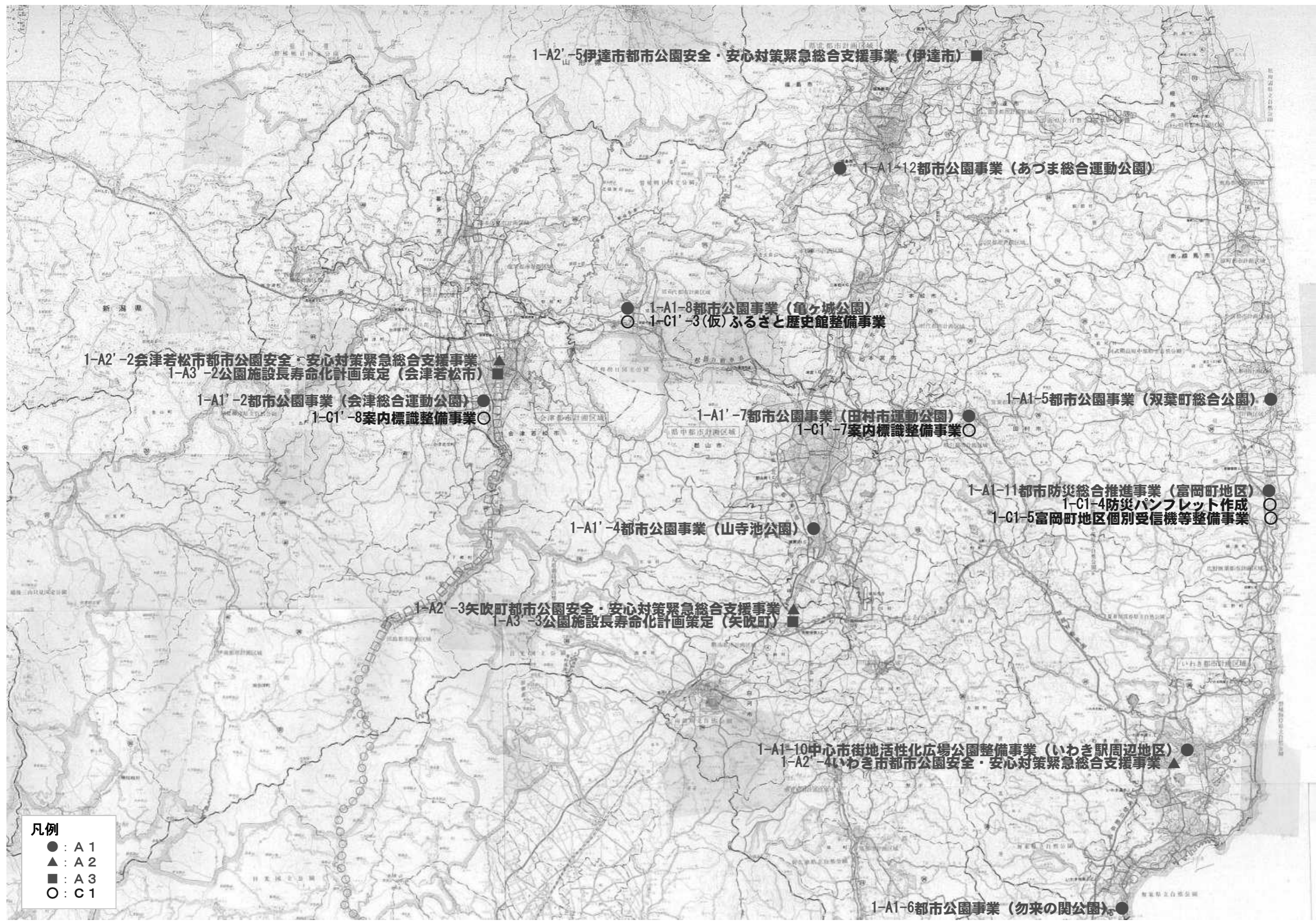
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
1-C1-4	町内総合防災パンフレットを作成し、町民の防災意識の高揚及び地域防災力の向上を図る。														
1-C1-5	災害発生時に災害情報等を確実に町民へ伝えることで、適切な避難・退避活動が可能となる。														
1-C1-6	陸上競技場の施設利用及び大会運営のために必要な用具、器具を配備し、施設運営の効率的な利用促進を図る。														

その他関連する事業															
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
								H22	H23	H24	H25	H26			
1-A1'-2	公園	一般	会津若松市	直接	会津若松市	都市公園事業(会津総合運動公園)	運動施設整備(計画面積A=30.0ha)	会津若松市						1,442	防災・安全移行先
1-A1'-4	公園	一般	須賀川市	直接	須賀川市	都市公園事業(山寺池公園)	園地整備(計画面積A=3.8ha)	須賀川市						178	防災・安全移行先
1-A1'-7	公園	一般	田村市	直接	田村市	都市公園事業(田村市運動公園)	運動施設整備(計画面積A=26.5ha)	田村市						793	防災・安全移行先
1-A2'-2	公園	一般	会津若松市	直接	会津若松市	会津若松市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	遊具更新等 大町中央公園外 6箇所	会津若松市						30	防災・安全移行先
1-A2'-3	公園	一般	矢吹町	直接	矢吹町	矢吹町都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	遊具更新等 大池公園外 5箇所	矢吹町						74	防災・安全移行先
1-A2'-4	公園	一般	いわき市	直接	いわき市	いわき市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	遊具更新等 天上田公園外 20箇所	いわき市						123	防災・安全移行先
1-A2'-5	公園	一般	伊達市	直接	伊達市	伊達市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	遊具更新等 保原総合公園	伊達市						360	防災・安全移行先
1-A3'-2	公園	一般	会津若松市	直接	会津若松市	公園施設長寿命化計画策定調査	計画策定	会津若松市						20	防災・安全移行先
1-A3'-3	公園	一般	矢吹町	直接	矢吹町	公園施設長寿命化計画策定調査	計画策定	矢吹町						4	防災・安全移行先
1-C1'-3	公園	一般	猪苗代町	直接	猪苗代町	(仮)ふるさと歴史館整備事業	1棟 A=1,077㎡	猪苗代町						330	防災・安全移行先
1-C1'-7	公園	一般	田村市	直接	田村市	案内標識整備事業	案内標識の設置	田村市						10	防災・安全移行先
1-C1'-8	公園	一般	会津若松市	直接	会津若松市	案内標識整備事業	案内標識の設置	会津若松市						1	防災・安全移行先
1-C1'-3	亀ヶ城公園内に「歴史資料館」と「図書室」を併設した「(仮)ふるさと歴史館」を再整備し、地域の交流拠点形成すると共に、新たに公園全体で300人の避難者の受入を確保し、都市防災性の向上を図る。														
1-C1'-7	公園施設の案内標識を設置することにより、公園利用者の利便性の向上及び施設運営の効率化を図る。														
1-C1'-8	公園施設の案内標識を設置することにより、公園利用者の利便性の向上及び施設運営の効率化を図る。														新規

A'	3,024百万円	B'	0百万円	C'	341百万円	(C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))	11%
----	----------	----	------	----	--------	-------------------------------	-----

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 やすらぎや潤いを与える緑豊かなふくしまのまちづくり	交付対象	福島県、会津若松市、いわき市、須賀川市、田村市、伊達市、矢吹町、猪苗代町、富岡町、双葉町
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: やすらぎや潤いを与える緑豊かなふくしまのまちづくり 事業主体名: 福島県外8市町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合	
1)「ふくしまの新しい県土づくりプラン」と適合している。	✓
2)都市計画区域マスタープラン、市町村マスタープラン等と適合している。	✓
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	✓
2)まちづくりの観点から目標設定の位置づけが高い。	✓
II. 整備計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と成果目標(定量的指標)の整合性が確保されている。	✓
2)成果目標(定量的指標)と事業内容の整合性が確保されている。	✓
3)成果目標(定量的指標)が住民等にとって分かりやすいものとなっている。	✓
⑥事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	✓
2)事業連携等による相乗効果、波及効果が得られるものとなっている。	✓
III. 整備計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1)計画について住民等との間で合意が形成されている。	✓
2)計画の具体性など事業の熟度が十分である。	✓
⑥地域の機運	
1)緑豊かなまちづくりに向けた機運がある。	✓
2)住民等の活動との連携等による事業効果発現が期待できる。	✓